

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年1月30日

上場会社名 養命酒製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2540 URL <https://www.yomeishu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長C00 (氏名) 田中 英雄
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営企画部長 (氏名) 井川 明 (TEL) 03-3462-8138
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,725	△3.3	100	△76.8	572	△35.1	424	△31.0
2024年3月期第3四半期	7,991	△4.5	431	△62.5	882	△42.4	615	△42.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	30.66	—
2024年3月期第3四半期	44.51	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	54,951	46,841	85.2
2024年3月期	54,417	46,642	85.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 46,841百万円 2024年3月期 46,642百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	45.00	45.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,180	△0.6	130	△72.6	620	△34.7	670	△29.7	48.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	16,500,000株	2024年3月期	16,500,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	2,648,345株	2024年3月期	2,666,357株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期3Q	13,845,413株	2024年3月期3Q	13,826,668株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間(2024年4月1日から2024年12月31日まで)におけるわが国経済は、一部に足踏みが残るものの、景気の先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社は、経営理念「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」の下、事業ビジョン「すこやかでより良い時間を願う人々を応援する」に基づき、中期経営計画(2022年4月～2027年3月)において、「次の100年に向けた成長投資と持続的成長基盤の確立」を基本戦略と定め、「養命酒」及び酒類・食品の卸売販売を中心とする既存事業の収益力強化(深化)と、これまで取り組んできた「くらすわ」ブランドを中心とした新たな事業基盤の構築(探索)を同時に行う「両利きの経営」を推進し、収益性を確保しつつ成長投資を行い、新たな企業価値の創造に取り組んでおります。

当第3四半期累計期間の業績は、くらすわ関連事業が伸長したものの、「養命酒」が前年を下回ったことにより売上高は7,725百万円(前年同期比3.3%減)、営業利益は原価率の上昇等もあり100百万円(前年同期比76.8%減)、経常利益は572百万円(前年同期比35.1%減)、四半期純利益は424百万円(前年同期比31.0%減)となりました。

セグメント別には以下のとおりです。

<養命酒関連事業>

国内「養命酒」については、テレビCMや新聞等の広告を実施したほか、卸店やドラッグストア等主要販売チャネルである小売店と協働して陳列強化等を行い売り場づくりに取り組んだものの、物価上昇による消費行動への影響等の要因により、売上高は5,502百万円(前年同期比5.4%減)となりました。酒類・食品については、「フルーツとハーブのお酒」、「養命酒製造クロモジのど飴」等の売上が前年を下回ったことにより、636百万円(前年同期比6.9%減)となりました。海外(海外「養命酒」を含む国外販売)については、「養命酒」の売上が前年を下回ったことにより、212百万円(前年同期比36.1%減)となり、不動産賃貸・太陽光発電については、274百万円(前年同期比3.1%減)となりました。

以上により、養命酒関連事業の売上高は6,626百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

<くらすわ関連事業>

店舗は、「くらすわの森」のグランドオープン及び都内での新規出店等により売上が伸長しました。通信販売は、「五養粥」、「幸健生彩DX」が売上に寄与し、堅調に推移しました。外販(他社チャネル販売)は、新規取引先の増加等により、好調に推移しました。

以上により、くらすわ関連事業の売上高は1,098百万円(前年同期比25.4%増)となりました。

おいしい体験、たのしい体験、すこやかな体験を通して、“すこやかなくらし”を提供する体験型施設「くらすわの森」は、2024年10月3日のグランドオープン以降、3ヵ月で8万人強のお客様にご来場いただきました。

また、都内常設店として、11月28日に「くらすわ 渋谷ヒカリエ ShinQs店」、12月4日に「くらすわペーカリー 新宿タカシマヤ店」をオープンしました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ533百万円増加し、54,951百万円となりました。これは主に投資有価証券が保有株式の時価評価等により485百万円増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ334百万円増加し、8,109百万円となりました。これは主に未払法人税等が134百万円減少した一方で、流動負債のその他に含まれる未払費用が264百万円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が174百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ199百万円増加し、46,841百万円となりました。これは主に四半期純利益424百万円の計上及び配当金623百万円の支払により利益剰余金が199百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が361百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の業績予想につきましては、2024年5月10日付「2024年3月期 決算短信」において公表した業績予想を変更しております。詳細は、本日(2025年1月30日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,654,876	5,214,600
売掛金	2,212,684	3,149,883
有価証券	500,000	—
商品及び製品	545,294	579,308
仕掛品	165,666	162,216
原材料及び貯蔵品	1,114,034	1,103,479
その他	116,017	629,117
流動資産合計	12,308,573	10,838,605
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,135,640	7,369,248
その他（純額）	5,594,001	4,581,282
有形固定資産合計	9,729,641	11,950,530
無形固定資産		
	187,533	159,273
投資その他の資産		
投資有価証券	26,320,278	26,805,357
長期預金	5,100,000	4,200,000
その他	780,525	1,004,745
貸倒引当金	△8,739	△6,740
投資その他の資産合計	32,192,063	32,003,363
固定資産合計	42,109,238	44,113,166
資産合計	54,417,812	54,951,771
負債の部		
流動負債		
買掛金	143,759	192,548
未払法人税等	134,363	—
賞与引当金	206,002	105,037
その他	996,184	1,350,656
流動負債合計	1,480,309	1,648,242
固定負債		
役員退職慰労引当金	48,350	30,000
その他	6,246,179	6,431,541
固定負債合計	6,294,529	6,461,541
負債合計	7,774,839	8,109,783

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	724,666	760,741
利益剰余金	39,153,410	38,954,113
自己株式	△4,785,723	△4,785,046
株主資本合計	36,742,353	36,579,808
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,900,619	10,262,179
評価・換算差額等合計	9,900,619	10,262,179
純資産合計	46,642,973	46,841,988
負債純資産合計	54,417,812	54,951,771

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	7,991,736	7,725,413
売上原価	3,177,602	3,234,457
売上総利益	4,814,134	4,490,955
販売費及び一般管理費	4,382,522	4,390,714
営業利益	431,611	100,241
営業外収益		
受取利息	38,909	40,469
受取配当金	377,477	425,957
その他	53,427	28,337
営業外収益合計	469,813	494,764
営業外費用		
支払利息	18,422	20,375
その他	366	1,955
営業外費用合計	18,789	22,331
経常利益	882,636	572,675
特別利益		
投資有価証券売却益	—	64,944
収用補償金	—	736
特別利益合計	—	65,681
特別損失		
固定資産除却損	11,845	66,916
その他	23	—
特別損失合計	11,869	66,916
税引前四半期純利益	870,766	571,440
法人税、住民税及び事業税	216,000	127,000
法人税等調整額	39,293	19,982
法人税等合計	255,293	146,982
四半期純利益	615,472	424,457

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,905,329	876,450	7,781,780	—	7,781,780
その他の収益	209,956	—	209,956	—	209,956
外部顧客への売上高	7,115,286	876,450	7,991,736	—	7,991,736
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,115,286	876,450	7,991,736	—	7,991,736
セグメント利益又は損失(△)	1,888,239	△294,497	1,593,741	△1,162,129	431,611

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,162,129千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,406,273	1,098,894	7,505,167	—	7,505,167
その他の収益	220,245	—	220,245	—	220,245
外部顧客への売上高	6,626,518	1,098,894	7,725,413	—	7,725,413
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,626,518	1,098,894	7,725,413	—	7,725,413
セグメント利益又は損失(△)	1,716,181	△430,116	1,286,065	△1,185,823	100,241

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,185,823千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	412,472 千円	478,123 千円